

基礎分野

○科学的思考の基礎

- ・論理的思考
- ・情報科学Ⅰ
- ・情報科学Ⅱ
- ・統計学
- ・看護と科学

| | | | |
|---|---|-------------|--|
| 科目区分 | 基礎分野 | 教育内容 | 科学的思考の基盤 |
| 授業科目 | 論理的思考 | 単位数(時間) | 1単位(30時間) |
| 開講年次 | 1年次前期 | 卒業認定の方針との関連 | 1 多様な人々の生活・文化を尊重し、人々の相互の関係を確立・発展させるための知識・技術・倫理的態度を身につけることができる。 |
| 講師名 | | 実務経験の有無 | 有 ・ 無 |
| <p>目的: 人間の思考活動の特徴を理解し、批判的思考に基づき、自己の考え・意見を筋道立てて表現する力を養う。</p> <p>目標: 1 論理的思考の意義と特徴を理解できる。 2 思考活動と言語活動の関係を理解できる。 3 自分の思考を正確に伝える基本的表現方法を理解できる。 4 表現された思考を読み解く方法を理解できる。</p> | | | |
| 回数 | 授業計画 | | 授業準備と復習 |
| 1 | 1 論理的思考の意義 2 論理的思考のプロセス | | 準備:テキスト・配布資料を読む。 復習:授業内容の復習をする。 |
| 2 | 1 思考活動と言語活動の関連 | | 準備:テキスト・配布資料を読む。 復習:授業内容の復習をする。 |
| 3 | 2 思考の単位 | | |
| 4 | 1)文の原則 | | |
| 5 | 2)段落の意義 | | |
| 6 | 3 問答 | | |
| 7 | 1)意見と事実 | | |
| 8 | 2)意見・思考の根拠 | | |
| 9 | 4 情報伝達 | | |
| 10 | 1)描写 | | |
| 11 | 2)説明 | | |
| 12 | 3)情報分析 (1)推測 (2)演繹的推論と帰納的推論 | | |
| 13 | 1 批判的思考(クリティカルシンキング)の意義と特徴 2 構成要素 1)認知的側面(明確化、推論、方略) 2)情意的側面(態度、傾向性) | | 準備:テキスト・配布資料を読む。 復習:授業内容の復習をする。 |
| 14 | 1 デイバートの定義 2 目的・役割・機能 | | 準備:テキスト・配布資料を読む。 復習:授業内容の復習をする。 |
| 15 | 3 方法・手順 4 評価 | | |
| 履修要件 | 履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり | | |
| 評価方法 | レポート(最終評価に加え、授業時にレポート課題を課されることもある) | | |
| テキスト | 翰林出版 日本語表現法新訂版 21世紀を生きる社会人のたしなみ | | |
| 参考文献 | 必要な資料がある場合、講師が適宜準備し、配布する。 | | |
| 履修上の留意事項 | 文章作成や意見を述べる体験をとおして「論理的に考える」ことを学ぶ。 積極的な学習姿勢と主体的な学習を望む。 | | |

| | |
|----|--------------------------------------|
| 備考 | 学士力の「項目:汎用的技能」「内容:論理的思考力」に該当する科目である。 |
|----|--------------------------------------|

| | | | |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 科目区分 | 基礎分野 | 教育内容 | 科学的思考の基盤 |
| 授業科目 | 情報科学 I | 単位数(時間) | 1単位(15時間) |
| 開講年次 | 1年次後期 | 卒業認定の方針との関連 | 2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。 |
| 講師名 | 野崎 英明 | 実務経験の有無 | 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 |
| <p>目的: 社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報倫理に基づいた情報管理能力を養う。</p> <p>目標: 情報の活用における基礎的知識、情報倫理について理解している。</p> | | | |
| 回数 | 授業計画 | 授業準備と復習 | |
| 1 | 1 看護情報学をなぜ学ぶのか 2 コンピュータリテラシーと情報リテラシー 1)コンピュータリテラシー① | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 2 | 1)コンピュータリテラシー② 2)情報リテラシー | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 3 | 3)情報セキュリティ 4)情報発信について | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 4 | 3 情報倫理と法 1)情報倫理とは 2)プライバシーと守秘義務 | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 5 | 3)個人情報保護に関する法 4)臨地実習における患者情報の取り扱い | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 6 | 4 医療情報システム 1)病院情報システム 2)電子カルテシステム 3)オーダーリシステム | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 7 | 5 看護における情報システムの活用例 1)ビッグデータ・IoT・人工知能と看護 | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| | 試験 | | |
| 履修要件 | 履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり | | |
| 評価方法 | 筆記試験、振り返りシート他 | | |
| テキスト | 医歯薬出版 エssenシャル看護情報学 | | |
| 参考文献 | 医学書院 看護情報学 必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配付する。 | | |
| 履修上の留意事項 | 高等学校の「情報」で使用したテキストを用いた自己学習を望む。 | | |
| 備考 | テキスト内の「1-3 看護におけるデータ・情報の特徴」は、基礎看護学で学習する。 | | |

| | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 科目区分 | 基礎分野 | 教育内容 | 科学的思考の基盤 |
| 授業科目 | 情報科学Ⅱ | 単位数(時間) | 1単位(15時間) |
| 開講年次 | 4年次前期 | 卒業認定の方針との関連 | 2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。 |
| 講師名 | 野崎 英明 | 実務経験の有無 | 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 |
| <p>目的: 社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報倫理に基づいた情報管理及び情報に関する科学的な見方や考え方を看護に活用するための能力を養う。</p> <p>目標: 情報通信技術(ICT)を医療・看護に活かす方法を理解している。</p> | | | |
| 回数 | 授業計画 | 授業準備と復習 | |
| 1 | 1 看護用語の標準化 1)看護用語の標準化と専門用語集 2)医療・看護用語の標準化の取り組み | 準備:テキスト・配付資料を読む 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 2 | 2 看護における情報システムの活用例(演習を含む) 1)地域看護における情報システムの活用例 | 準備:テキスト・配付資料を読む、演習準備 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | 2)病院看護における情報システムの活用例 | 準備:テキスト・配付資料を読む、演習準備 復習:復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| | 試験 | | |
| 履修要件 | 履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり | | |
| 評価方法 | 筆記試験、振り返りシート他 | | |
| テキスト | 医歯薬出版 エssenシャル看護情報学 | | |
| 参考文献 | 医学書院 看護情報学 必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配付する。 | | |
| 履修上の留意事項 | 1年次に履修した情報科学Ⅰの授業内容と関連付けた自己学習を望む。 | | |
| 備考 | | | |

| | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 科目区分 | 基礎分野 | 教育内容 | 科学的思考の基盤 |
| 授業科目 | 統計学 | 単位数(時間) | 1単位(15時間) |
| 開講年次 | 1年次前期 | 卒業認定の方針との関連 | 2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。 |
| 講師名 | 野崎 英明 | 実務経験の有無 | 有・ <input type="checkbox"/> 無 |
| <p>目的: 保健統計資料の見方を学び、統計からの健康を概観する。</p> <p>目標: 1 統計学の基礎的知識を理解している。 2 保健医療統計の種類・指標を理解し、データの持つ意味を正しく理解できる。</p> | | | |
| 回数 | 授業計画 | 授業準備と復習 | |
| 1 | 1 統計学入門 1) 記述統計と推測統計 2) 調査・研究と統計学 2 統計データの種類とまとめ方 1) 統計データの種類 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 2 | 2) 統計データのまとめ方 3) 統計データのグラフ表示 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 3 | 3 確率と分布 1) 確率分布 2) 標本分布 4 母集団・標本と推定 1) 母集団と標本 2) 推定 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 4 | 5 各種検定 1) 検定の基礎知識 2) 1群の標本の検定 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 5 | 3) 2群の標本の検定 4) 3群以上の標本の検定 6 保健統計の基礎 1) おもな統計資料 ① 国の統計 ② 地方自治体の統計 ③ 世界的な統計 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 6 | 2) 人口静態統計 3) 人口動態統計 4) その他のおもな指標 ① 国民生活基礎調査 ② 患者調査 ③ 国民健康・栄養調査 ④ 食中毒統計・感染症発生動向調査 | 準備: テキスト・配付資料を読む 復習: 復習内容を振り返りシートに記入する | |
| 7 | 5) 生命表 ※サンプルデータの読み取り(演習を含む) | | |
| | 試験 | | |
| 履修要件 | 履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり | | |
| 評価方法 | 筆記試験、振り返りシート他 | | |

| | |
|--------------|-------------------------------|
| テキスト | 医学書院 統計学 |
| 参考文献 | 必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配付する。 |
| 履修上の 留意事項 | 統計データを活用して、分析する演習を実施する。 |
| 備 考 | 演習に情報端末を使用するので、原則として毎回持参すること。 |

| | | | |
|--|---|-------------|---------------------------------------|
| 科目区分 | 基礎分野 | 教育内容 | 科学的思考の基盤 |
| 授業科目 | 看護と科学 | 単位数(時間) | 1単位(15時間) |
| 開講年次 | 1年次前期 | 卒業認定の方針との関連 | 2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。 |
| 講師名 | | 実務経験の有無 | 有 ・ 無 |
| <p>目的: 看護技術の基礎となる科学的現象の物質・現象と看護技術の基礎知識としての原理・原則を理解する。</p> <p>目標: 1 看護技術の基礎となる科学現象の原理・原則を理解できる。</p> | | | |
| 回数 | 授業計画 | | 授業準備と復習 |
| 1 | 1 体位変換における力学 1)力の合成と分解 2)体位変換の原理 (1)トルク (2)てこ | | 準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。 |
| 2 | 2 看護ボディメカニクス 1)重心と安定性 2)作用・反作用の法則 3)ボディメカニクス 4)摩擦力 | | 準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。 |
| 3 | 3 熱現象 1)比熱 2)体熱の産生と喪失 | | 準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。 |
| 4 | 4 圧力と看護の関係 1)血圧に関する知識 : バルヌーイの定理 | | 準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。 |
| 5 | 2)酸素ポンプ : ボイルの法則 3)胃洗浄とサイフォン | | |
| 6 | 5 液体の落下速度と濃度 1)点滴 2)経管栄養 | | |
| 7 | 3)酸・アルカリ性 4)濃度と浸透圧 | | 準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。 |
| | 試験 | | |
| 履修要件 | 履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり | | |
| 評価方法 | 筆記試験、ミニテスト | | |
| テキスト | 学研メディカル秀潤社 完全版 ベッドサイドを科学する | | |
| 参考文献 | 必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配布する。 | | |
| 履修上の留意事項 | 科学的根拠のある看護実践のために、看護技術の基本となる物質や現象の構造とその相互作用について深く理解するために学ぶ。 積極的な学習姿勢と主体的な学習を望む。 | | |
| 備考 | 学士力の「項目:汎用的技能」「内容:数量的スキル」に該当する科目である。 | | |